

入院診療計画書

単径ヘルニア根治術（腰椎麻酔）

患者氏名

様

外科

月日	入院	手術当日（ 手術前	手術後	1日目	2日目	3日目
1 治療 処置	手術する部位の毛をカットし、おへそもきれいにします。 爪を切り、マニキュアを取ります。 主治医の指示で下剤と眠剤が処方されます。 寝る前に飲んでぐっすり休んでください。	手術室には歩いていきます。心配な方は車椅子又はベッドでご案内いたします	点滴はしばらく続けます 抗生物質の点滴を1日2回行います。 痛み止め・抗生剤物質の飲み薬があります。 * 痛みが強い時は痛み止めを使います。 * 頭が痛い時は安静にし、水分を多くとりましょう。		退院	
2 観察			状態に応じて適宜検温をします。	10時に検温します。		
3 食事	常食又は粥食 ()時までは食べる事ができます ()時までは水分をとる事ができます	食べたり飲んだりする事は出来ません。 手術開始時間によっては夕食より食事が食べられます。				
4 排泄	トイレ	()時に浣腸をします	手術室で尿の管を入れます。	尿の管を抜きます。		
5 活動・ 看護度			麻酔が切れるまでベッド上安静です。 その後もなるべくベッドの上で横になっていてください	歩行可能となります。 初めて歩く時はふらつく事があるので、看護師を呼んでください。		
6 清潔	毛をカットした後、入浴できます。			体を拭きます		シャワー浴 出来ます。
7 説明 指導	主治医が手術について説明します。 * わからない事は何でもお聞き下さい。		主治医から手術の結果について説明があります。		退院の説明と生活指導を行います。	
8 到達目標	1 手術の説明が理解でき、不安なく手術を受ける事ができる。		2 手術が無事終了し、状態が安定する。 3 感染や麻酔の副作用が起きない。 4 鎮痛剤によって痛みが和らぐ。	5 トイレまで歩行し、 排泄できる。	6 病棟内を歩行できる。 7 手術創が良好である。 8 歩行可能である。	

主治医

看護師

注1 病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めて行くにしたがって変わり得るものである。

注2 入院期間については現時点で予測されるものである。

私は上記の説明を受け納得したので、この度の手術・検査・治療等を受ける事に同意します。

なお、上記説明書類の写しも受領しました。

退院基準

- 手術の傷がきれい
- 歩行が可能である。

平成 年 月 日 患者氏名

代諾者

患者との関係